

吉田総合病院 病床削減について

1.削減内容

(1)目的

当院は、看護師不足による病床休床等大幅な減収に加え、人件費や物価高騰等費用の増大により病院経営が逼迫しており、早急な経営改善が求められていることから、以下のとおり病床を削減した。

(2)削減状況等

看護師離職の増加による夜勤看護師不足、病床稼働状況を踏まえ令和7年9月末に一般病床209床(内訳 急性期111床、地域包括ケア98床)のうち地域包括ケア病床18床について、厚労省の「病床数適正化支援事業」を活用し削減した。更に看護師不足により令和8年1月からは地域包括ケア病床の一部(25床)を稼働できずにいる。

2.今後の方針等

稼働できずにいる地域包括ケア病床25床については、今後の看護師の採用・離職状況、及び令和8年度診療報酬改定の内容、病床数適正化支援事業等の動向を踏まえ、再稼働もしくは病床削減に向けた取り組みを進める。

令和7年7月	再編後(令和7年10月)	再編後(令和8年1月)
一般病床 209床	一般病床 191床	一般病床 191床
内訳 急性期 111床	内訳 急性期 111床	内訳 急性期 111床
地ケア 98床	地ケア 80床	地ケア 80床
	(18床削減)	(うち25床一時不稼働)
療養病床 46床(休床)	療養病床 46床(休床)	療養病床 46床(休床)
	削減時期検討中	削減時期検討中
合計 255床	合計 237床	合計 237床